

こっこめ通信 06 2023

「出会いは一生涯の宝」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

観光のお客様で大変賑わったゴールデンウィークもあっという間に過ぎ去ってしまいました。そろそろ梅雨の気配がしてくる八丈島。少しずつ蒸し暑い日が増えてきたように感じます。

熱中症も心配な時期です。小まめな水分補給と十分な休養をとり熱中症予防に努めていきましょう。

さて、今月は久しぶりに島で確認された旅鳥とゴールデンウィークに行った特別行事のお話です。(M.K.)

ヘーテーぶりどーじゃー！

島言葉で「ひさしぶりだね」の意



【イカル *Eophona personata*】

2023年5月4日撮影

園内ブーゲン広場で、ヒヨドリが騒いでいるのに混じって聞き覚えのない澄んだよく通る鳴き声を聞きました。

なんの鳥の声かと思い、双眼鏡で声のする方を探しました。なかなか見つからなかったのですが、大きな黄色い口にグレーの背中の中が一瞬見えました。イカルです。私が1度は八丈島でみたいと思っている野鳥の一つでもあるイカル。

慌てて他のスタッフに知らせて撮影してもらいました。

イカルは島では非常に稀な旅鳥で、ビジターセンターでは1993年春と1997年秋に確認した記録が残っています。

【キガシラセキレイ *Motacilla citreola*】 2023年5月17日撮影

17日の朝、八重根港ロータリーで、私の運転する車に向かって黄色い鳥が飛んできました。

一瞬、キセキレイかと思いましたが確認したところ、キガシラセキレイでした。この鳥もまた1度は八丈島で見たい野鳥の中に入っているの、嬉しい遭遇でした。次の日まではこの場所にいたのですが、それ以降確認されていません。

ビジターセンターの記録では、2000年4月にオス、2010年5月にメス、2022年10月に幼鳥だけで、今回のような夏羽のオスは23年ぶりとなっています。



【ノジコ *Emberiza sulphurata*】

2023年5月18日撮影

大賀郷園地を散策していたスタッフが確認したノジコ。この後すぐに何処かへ行ってしまったらしいです。

内地では少しの間そこにとどまり鳥見の人たちを楽しませてくれる事もある様ですが、八丈島では一期一会の出会いが多く、島内のバーダーさんから情報をいただき、確認しに行っても会えない事がほとんどです。この子もそうでした。

ビジターセンターの記録では、2007年・2008年・2011年・2013年のいずれも5月に観察されています。今回は前回の記録から10年ぶりの記録となりました。



「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科(旧ツグミ科)の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

ゴールデンウィーク特別行事

ゴールデンウィーク前半のお天気はお世辞にも、いい天気とは言えないお天気でした。後半はとてもいいお天気が続いてくれました。それでも、ゴールデンウィーク中、八丈島は大賑わいで、ビジターセンターの行事も例外にもれず、大盛況でした。そこで行事はどんな様子だったのか、担当者に聞いてみましょう。(M.K.)

春の八丈富士ハイキング

4月29日実施



1歩また1歩、少しずつお鉢に近づく！



霧の中頑張りました！皆でハイポーズ！

毎年恒例の八丈富士ハイキング、今年の参加者は7名でした。曇天の中、天気がもってくれることを祈りながらの登山でしたが、祈り虚しく途中雨風に見舞われ、雨具を脱ぎ着しながらの登山となりました。

当初、お鉢を一周しお鉢の途中で昼食をとる予定でしたが、荒天の為両方諦め、代わりに浅間神社にお参りをし、下山となりました。「次回こそは！」とリベンジを誓ってる方もいらっしゃいました。(R.T.)

バードウォッチング入門 5月3日～5月5日実施



双眼鏡の使い方を練習。皆さん真剣です



ほら、あそこに何かいるよ！どこどこ？

清々しいお天気に恵まれ、最高の鳥見日和の中、合計18名で開催しました。

開催当日や、数日前に渡り鳥が何種類か目撃されていたので期待しましたが、見られたのはいつもの身近な野鳥がほとんどでした。

参加者は初心者の方が多かったので、初めは双眼鏡に鳥の姿を入れるのが大変そうでしたが、慣れてくると皆さん上手に使いこなしていました。今回の体験で、身近の野鳥に興味を持ってくれたら嬉しいです。(M.O.)

特別ガイドウォーク

5月3日～5月5日実施



解説員が指差すのは・・・



クワズイモの花の香りはどんなかな？

いつもは午前中に開催しているガイドウォークを午後2時スタートで実施。

全日程天候に恵まれ、島で暮らしている方、観光の方が入り混じり、合計16名が参加。

暖くなり咲き始めた花の香りを嗅ぎ比べたり、八丈島特有の「ヤブニッケイもち病菌」を観察したりと、この時期ならではの島の自然を感じていただいた。

小さなお子さんが「またガイドウォークに参加したい！」と言ってくれたのが嬉しかった。(N.I.)

体験八丈太鼓

5月3日～5月5日実施



こんな小さなお子様も！



上拍子は自由に叩こう！

開催中は晴天に恵まれ、太鼓を叩いていると暑くてたまらないほどでした。

八丈太鼓は両面打ちで、一人は一定のリズムを打ち（下拍子といい、ここでは画像奥の人担当）、もう一人はそれに合わせつつ自由に叩きます（上拍子といい、ここでは画像手前の人担当）。誰でもすぐに参加できる八丈島らしい体験は、観光のお客様や小さなお子様にとっても喜んでいただけたと思います。

次回はお正月、みなさんも思いっきり太鼓を叩いて楽しみましょう！（A.G.）

八丈植物公園季節調査会の報告

今月の「八丈植物公園季節調査会」は公園の東側を巡りました。2名の申込みがありましたが、開催直前に強い雨が降ってきたため中止としています。暫くして雨が上がり、スタッフ2名で予定のコースの調査を行いました。今回はシダ植物21種を含む98種の植物を観察しました。定点植物の変化が見られて面白い！(M.O)

八丈植物公園季節調査（2023年度第2回：5月14日実施） 天候不良で中止（担当 VC 沖山・VC 木下）

1	ヤブニッケイ	古葉、若葉、蕾、ヤブニッケイもち病菌（昨年の枯残、今年の約6cm）
2	タコノキ	葉、実、気根の長さ：7.5cm、太さ8.5cm
3	オオタニワタリ	新芽28本・最小丈70cm、葉幅：13cm、古葉：胞子
4	ニオイウツギ	葉、花（白とピンク 半々）、昨年の殻、木の下にピンクの花が沢山落ちてる
5	ニオイバンマツリ	葉、花（紫：3、白：5）ほとんど終わり、木の下に散った白の花がちらほら
6	オオシマザクラ	葉、青い実、熟した実少し、葉はサクラクワガタハバチによる食害
7	アオノクマタケラン	花・実
8	アカメガシワ	花
9	アツバスマシ	花
10	アマリリス	花
11	イタビカズラ	実
12	イヌビワ	実
13	ウスベニニガナ	花
14	ウラジロチチコグサ	実
15	エノキ	実
16	オオキンバイザサ	花
17	オオバコ	花・実
18	オニタビラコ	花
19	ガクアジサイ	花
20	カタバミ	実
21	カラタネオガタマ	実
22	キダチチョウセンアサガオ	花
23	キランソウ	花
24	クワ	実
25	クワズイモ	花・実
26	コケリンドウ	蕾
27	コナスビ	花
28	コブシ	実
29	コマツヨイグサ	花
30	コメツブツメクサ	花
31	コモチマンネングサ	花
32	コルディリーネ・ストリクタ	花
33	シチトウスミレ	閉鎖花
34	シマササバラ	花
35	シラスゲ	実
36	シロツメクサ	花
37	シロバナマンテマ	実
38	ススキ sp.	実
39	スズメノカタビラ	花
40	セイヨウアジサイ	花
41	セイヨウタンポポ	花・種
42	センダン	花・実
43	タブノキ	新芽
44	チチコグサ	花
45	ツボミオオバコ	花
46	ツメクサ	蕾
47	テイカカズラ	花
48	テリハノブドウ	葉
49	トウバナ	花
50	ドクダミ	花
51	ニワゼキショウ	花
52	ハゼノキ	花
53	ハチジョウウイボタ	花
54	八丈千鳥	蕾
55	ハチジョウウネジバナ	花
56	ハナモモ	実
57	ハハコグサ	花
58	ヒサカキ	実
59	ヒナギキョウ	実
60	ヒメコウゾ	実
61	ヒメユズリハ	花
62	ヒメヨツバムグラ	花
63	ビロウヤシ	実
64	フウトウカズラ	花
65	ブラシノキ	花
66	ヘビイチゴ	実
67	ヘラバヒメジオン	花
68	マツバウンラン	実
69	ママコノシリヌグイ	花・蕾
70	マルバデイゴ	蕾
71	ムラサキカタバミ	花
72	モッコク	蕾
73	モンステラ	実
74	ヤエザクラ	花
75	ヤツデ	実
76	ヤブツバキ	若実
77	ヤマモモ	実
シダ植物		
1	イシカグマ	
2	ウチワゴケ	
3	オオイタチシダ	
4	オニヤブソデツ	
5	シチトウハナワラビ	
6	タチクラマゴケ	
7	タチシノブ	
8	タマシダ	
9	トラノオシダ	
10	ノキシノブ	
11	ハカタシダ	
12	ハチジョウカナワラビ	
13	ハチジョウシダ	
14	ハマハナヤスリ	胞子葉
15	ヒトツバ	
16	ヘゴ	新芽
17	ホシダ	
18	ホラシノブ	
19	マツバラ	
20	マメツタ	
21	ヤマイタチシダ	

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、公園内にも植栽されている「八丈千鳥」にスポットを当ててみたいと思います。



八丈千鳥（はちじょうちどり）

アジサイ科アジサイ属。八丈島で発見され、2009年に品種登録されたガクアジサイの品種（農林水産省品種登録番号18598）。

装飾花のがく片は披針形の八重で数は8以上とされています。両性花の色は白ですが、緑色に見えます。

同じ名前の「ハチジョウチドリ」がありますが、これはラン科ツレサギソウ属の植物で全く違うものです。(H.T.)

2023 6

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		 この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります		1	2	3 ガイドウォーク
4 ガイドウォーク	5	芒種 6	7	8	9	10 ガイドウォーク
11 ガイドウォーク 植物公園季節調査会	12	13	14	15	16	17 ガイドウォーク
18 ガイドウォーク	19	20	夏至 21	22	23	24 ガイドウォーク 八丈学講座 「大人クラフト 海ごみ・アップサイクル」
25 ガイドウォーク	26	27	28	29	30	

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
6/11 (13:30～15:00)
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名

八丈学講座「大人クラフト 海ごみ・アップサイクル」

毎月行っている八丈学講座。海辺に流れ着いた海洋ゴミを使って素敵なアクセサリを作ります。
6/24 (13:30～15:00)
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名

植物公園ガイドウォーク

解説員が植物公園内をご案内します。
毎週 土日及び祝日、(10:30～11:30) だれでも参加できます。
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち
11:00～ おじゃりやれ 八丈島
14:00～ おじゃりやれ 八丈島
15:00～ おじゃりやれ 八丈島
16:00～ 八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2023.6.1 第265号

開館時間 9:00～16:45 年中無休(入館無料)
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888
E-mail：info@hachijo-vc.com
http://www.hachijo-vc.com

編集後記

植物公園前の大賀郷園地にウミネコが降り立つ季節になりました。ウミネコ達が、梅雨入りが近いことを教えてくれます。季節の変わり目、体調を崩さぬようご自愛ください。(M.K.)